

甲高通信

H30 12月号

兵庫県立西宮甲山高等学校 〒662-0004 西宮市鷺林寺字剣谷 10 TEL : 0798-74-2460



第2学年修学旅行～奄美大島～



11月13日(火)～16日(金)2年生は修学旅行で奄美大島に行ってきました。

【1日目】

伊丹空港に集合でしたが、予定の全員が遅れることなく集まりました。奄美空港に到着したときは曇りでしたが、あやまる岬での集合写真の頃には快晴になりました！日頃の行いが良かったためでしょうか？この日はハブのショーも観ました。

【2日目】【3日目】

前日に引き続き快晴でした。快晴の中、カヌー&シュノーケリング体験班と釣り体験 or 船釣り体験 or 加計呂麻島探検班に分かれ、美しい海や魚とふれあい、自然を満喫しました！マングローブの森のカヌーでは、往路はまっすぐ進めませんでした。復路は皆上達して思い通りに進めました。自分で釣った魚を自分で捌いて食べた味は格別でした！また、3日目の夜は学年レクリエーションで盛り上がり、楽しい思い出になりました。

【4日目】

もう少し奄美に居たいと思いながら浜辺を散策したり、お土産を抱えきれないほど買ったあと帰途につきました。伊丹空港に着いた時には夢を見てきたかのような感覚になりました。また、奄美大島に行きたいなあ…。

《裏面につづく》

《トピックス》

“西宮市長の親書を奄美市に届けました！”

この度の修学旅行にて、西宮市と友好都市提携を結んでいる奄美市との橋渡しとして、生徒2名が親善大使を務めました。奄美市役所を表敬訪問し、西宮市長からお預かりした親書を奄美副市長にお渡ししました。和やかな雰囲気の中、互いのマスコットキャラの記念品も交換し、ほんの少しですが、西宮と奄美の心の距離を縮められたように思います。



兵庫県立西宮甲山高校2年生約200人が修学旅行で来島。市役所を表敬した

奄美市と友好交流都市の関係を結んでいる。生徒らが修学旅行で来島。同日、代表生徒と教職関係者4人が市役所を表敬した。修学旅行は3泊4日の日程で、滞在中生徒らは、奄美の伝統産業体験やマリンスライダーなど希望するメニューごとに班に分かれて、奄美の自然や文化に触れる。同校の奄美への修学旅行は、2009年に始まり、今回が6回目。2年生約200人と引率の教職員らが来島した。市表敬で、山村校長、藤崎教頭、主任教諭と派遣生の河村海里さん、山崎さん、4人が来庁。東副市長、要田憲雄教育長が迎えた。学校側から預かった西宮市長親書を贈呈。その後互いに記念品などを贈り合った。東副市長は「ぜひ4日間、奄美を堪能し、奄美の文化なども学んでください」と歓迎した。期間中は、住用町のマングローブ原生林周遊、北部の海でシュノーケリングなどのレジャーほか、大島紬の泥染めなど各コースに分かれて、奄美の自然・文化を体験する。来庁した河村さんは「シュノーケリング体験を予定しているが、奄美の自然に触れるのが楽しみ。山崎さんは「地元の人との交流も楽しみたい」と話した。

修学旅行で自然や文化体験 西宮甲山高関係者、市表敬



平成30年11月14日 奄美新聞

